

コンセプトについて

(仮称)水源池公園周辺整備構想づくり ワークショップ

日時 平成22年9月1日(水) 18:00～

場所 本庁舎 大会議室1

歴史を振り返りましょう

大湊水源地の主沿革

旧海軍大湊水源池第一区のむつ市調査報告書より

年	出来事
明治28年(1897年)	海軍省、軍港位置変更再議、室蘭港から大湊港に決定
明治32年(1899年)	大湊要塞地を告示
明治35年(1902年)	大湊水雷団開庁(給水人員約500人)
明治38年(1905年)	大湊要港部開庁(駆逐艦7隻配備、給水人員約1,000人)
明治41年(1908年)	水道拡張工事起工、沈澄地等
明治42年(1909年)	沈澄地、堰堤完成
明治43年(1910年)	大湊水源地 全工事竣工
昭和16年(1941年)	11月 大湊警備府に改称 12月太平洋戦争勃発
昭和20年(1945年)	12月 大湊警備府廃庁(終戦時の給水人員約70,000人)
昭和21年(1946年)	大湊町、旧海軍水道施設使用
昭和34年(1959年)	大湊田名部市誕生
昭和53年(1978年)	むつ都市公園 水源池公園 開園

5ヶ所の要所

旧海軍は、四面を海に囲まれているわが国の海上防備の拠点として5か所の要所を選定

横須賀

呉

佐世保

舞鶴

大湊

それぞれでのまちづくり

神奈川県横須賀市

食べる・観る・遊ぶ

ここはヨコスカ

▶ 横須賀市オフィシャルサイト

MENU

四季折々

食べる

海

山

散策

文化・歴史

体感

イベント

トップへ戻る

Top > 食べる > よこすか海軍カレー

よこすか海軍カレー

カレーの街を宣言している横須賀。海軍カレーを食べられるイベントやお店、商品をご紹介します。

横須賀で よこすか海軍カレーを食べよう！

日本で食されるカレーのルーツは明治時代に始まった「海軍カレー」。海軍ゆかりの地・横須賀では明治期の海軍レシピ・海軍割烹術参考書をもとに当時の味を再現。「よこすか海軍カレー」が誕生しました。横須賀の歴史の味海軍カレーをお楽しみください。

■よこすか海軍カレーオフィシャルサイト
<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/curry/>



カレーの街よこすかマスコットキャラクター「スカレーちゃん」




【横須賀海軍カレー定義】

よこすか海軍カレーは日本のカレーライスのルーツであることから、基本的に「レトロ」、「昔ながらの味」を特色とする。原則は、海軍割烹術参考書(明治41年)のレシピに基づき調理したものであるが、下記の条件をクリアしていれば「よこすか海軍カレー」の名称を使用できることとする。

青森県むつ市

それぞれでのまちづくり

広島県呉市

呉市海軍歴史科学館
大和ミュージアム

Home SiteMap リンク集 お問い合わせ English

大和ミュージアムについて 来館のご案内 館内のご案内 企画特別展 イベント お知らせ・募集 ミュージアムショップ キッズクラブ 資料データベース

Home > 大和ミュージアムについて > 館旨・基本方針・方向性

文字サイズ 小 中 大

大和ミュージアムについて Concept

館長あいさつ
館長プロフィール
館旨・基本方針・方向性
館長ノート
1/10 戦艦大和

大和ミュージアムの趣旨

呉市は、明治22年に兵備守府、明治38年には兵海軍工廠が設置され、戦前においては、戦艦「大和」を建造した東洋一の軍港、日本の海軍工廠のまちとして栄え、また、戦後においては、戦前から培われてきた技術が新しい技術と結びつき、世界最大のタンカーを数多く建造するなど、我が国が戦後約10年ほどで世界一の造船国へ発展する一翼を担い、有数の造船工業都市として発展し、地場の産業発展のみならず、日本の近代化に大きく貢献してきました。

呉市海軍歴史科学館(旧称:大和ミュージアム)は、明治以降の日本の近代化の歴史そのものである「呉の歴史」と、その近代化の礎となった造船、製鋼を始めとした各種の「新学技術」を、先人の努力や当時の生活・文化に融れながら紹介し、我が国の歴史と平和の大切さを深く認識していただくとともに、新学技術創造立国を目指す日本の将来を担う子ども達に新学技術のすばらしさを理解していただき、本来に夢と希望を抱いていたことのできる「呉らしい博物館」とすることにより、地域の教育、文化及び観光等に大きく寄与することを目的とします。

関連情報

館内マナー
より良い環境での観覧のためにご協力ください

バリアフリー
館内のバリアフリー対応設備やサービスについて

友の会
もっと大和ミュージアムを盛り込む「友の会」について

キャンパスパスポート
教育プログラムの一環として博物館利用制度のご案内

大和ミュージアムの基本方針

- 1 **歴史的見地**
造船技術等を通じ、呉の歴史を後世に伝えます。
- 2 **学術的見地**
呉が過去から深く関わってきた新学技術を、新しい時代に生かします。
- 3 **教育的見地**
市民が生涯学習を深めしていくための環境整備を行います。平和の大切さを本来に伝えます。
- 4 **まちづくりの見地**
周辺施設と調和を図り、人々が乗り換えとします。

大和ミュージアムの方向性

1. 地域と一体となった博物館
2. 呉の歴史がわかる博物館
3. 新学技術の素晴らしさ、新学の原理のわかる博物館
4. 市民の自発的な学習を支える博物館
5. 人が楽しみ飽きない、発信する博物館
6. 楽しめられる博物館



それぞれでのまちづくり

長崎県佐世保市

佐世保の観光イベント情報サイト
SIGHT SASEBO
 させぼ

2010年 夏から秋を先行ガイド 今を遊ぶ方にも...夏のプランづくりにも...

CONTENTS エリアを見る 見る・遊ぶ 食べる 泊まる 買う

佐世保バーガー
 情報はコチラ!

高速バスで佐世保に行こう!
 7/17sat・9/30thu

夏限定!させぼ周遊バス
 「きらら号」運行!

杉浦さやかのお
 させぼで"あそぼ"

音楽の街させぼの
 ライブ情報

佐世保・ハウステンボス
龍馬伝館

佐世保エリアの
 宿・ホテル予約サイト

- 海上自衛隊艦艇 公開情報
- SASEBO History Tour 海軍さんの港まちツアー
- 佐世保ってどんなまち
- 連載エッセイ 海めし山めし長寿食
- コラム「させぼ日和」
- 観光パンフレットPDFダウンロード
- 佐世保市全図
- 佐世保詳細地図
- ジャンボタクシー
- 佐世保へのアクセス
- 佐世保の交通機関情報

アメリカ海軍佐世保基地を見学できるバスツアー
SASEBO History Tour 海軍さんの港まちツアー

海上自衛隊OBや、アメリカ海軍基地関係者のガイドで知る!
 佐世保でしか体験できない日帰りバスツアー

普段は入ることができないアメリカ海軍基地内を散策!

特別に入場できる海上自衛隊佐世保地方総監部を見学し、更にこのツアーならではの場所に、広い道路、カラフルな看板、明るく交される英語のあいさつ。基地のゲートを入ると空気は一変、アメリカの風を感じます。でもその風景に馴染んだ赤レンガ倉庫群や司令部ビル等が、実は日本海軍が造ったものである事を知ると、佐世保に海軍鎮守府が置かれた歴史を改めて実感。昼食は基地内レストランで「ランチバイキング」。アメリカンフードの味と雰囲気も、ワクワクした気分と一緒に忘れられない思い出になります。



基地内でランチ。日本とまちちょっと違う味付けやスパイスが新鮮。フードコートでの休憩時やお土産を買うときには、日本円が使えますが、お釣はドルになることがあります。

海上自衛隊艦艇に乗船

大正5年に完成した巨大な立神繋船池は、当時アジア最大の規模を誇ったものでした。現在は米海軍基地の一部となっていますが、ここで岸壁を共用している海上自衛隊艦艇に乗船。隊員からの説明付で迫力ある装備を間近に見ることが出来ます。



海上自衛隊艦艇に乗船。
 ※艦艇見学の場合、艦艇は変更になる場合があります。



天然の良港といわれる佐世保の地形がよくわかる「弓張岳展望台」



アメリカ海軍佐世保基地内に残る日本海軍が造った赤レンガ倉庫。これほどの規模で残っているのは全国でも珍しい。



それぞれのまちづくり

京都府舞鶴市

舞鶴赤煉瓦倉庫群

舞鶴市には、明治・大正・昭和初期に建てられた近代化遺産としての赤煉瓦建造物が多数残っている。現在までの調査で建物、砲台跡、水道施設、隧道、鉄道橋梁、ホフマン窯その他で114もの赤煉瓦建造物が確認されている。これらは、明治34年に舞鶴市に鎮守府が設置された時期に建てられて以降、数度の軍備拡張時に増築されてきたものである。

国の威信をかけて堅固に建造したため保存状態は良好で、現在も、ほとんどが現役で使用されている。中でも、北吸地区に残る12棟の赤煉瓦倉庫群のたたずまいは、他に例を見ない景観を形成しており、今では舞鶴のシンボルとして街の顔ともなっている。

現在、そのうち三棟が再利用され、一棟は、平成5年にオープンした舞鶴市立「赤れんが博物館」で、現存する鉄骨煉瓦造の建物では日本で最古級のものと言われており、インダス、エジプトなど世界4大文明の煉瓦を始め、世界の名建築等の煉瓦や、日本各地の著名な建物の煉瓦約千個を収集し、展示している。もう一棟は、平成6年にオープンした「市政記念館」で、多目的ホール、市民サロンおよび明治以降の舞鶴市のあゆみの展示コーナー等、芸術・文化の交流の場として生まれ変わっている。また、平成19年4月には、舞鶴の歴史的資産、地域資産を収蔵展示し、広く発信する施設「まいづる智慧蔵」を開館した。

赤煉瓦倉庫群では、毎年、野外でジャズ祭や赤れんがフェスタが開催され、多くの人々に賑わうほか、毎夜、赤煉瓦倉庫群12棟の内8棟にライトアップが実施されており、行き交う人々に「赤煉瓦のまち・舞鶴」をアピールしている。



明治・大正の赤煉瓦建造物を生かしたまちづくり

北吸地区の赤煉瓦倉庫群



ウォーターフロントの北吸赤煉瓦倉庫群



赤煉瓦ジャズ祭の会場となるスクエア



赤煉瓦倉庫群



舞鶴市立「赤れんが博物館」



市政記念館



毎夜ライトアップされる倉庫



夏恒例の赤煉瓦ジャズ祭



赤れんがロード



秋恒例の赤れんがフェスタ
アート&クラフト展

市内の代表的な赤煉瓦建造物



神崎ホフマン窯



建部山砲台跡



北吸トンネル（旧鉄道隧道）

水源池公園、そして周辺では・・・

青森県むつ市大湊

むつ桜まつり

海軍まつり

ちびっこ・ヤング大会

へり、艦船体験搭乗

定期的に行われるが、単発的

観光ゾーンのコネプト

コネプト

構想への位置づけ、計画への位置づけ

観光宣伝・プロモーションにおけるコネプトの反映

土木施設・建築物の改修時にコネプトを反映

コネプトに基づき観光資源をブラッシュアップ

交流・観光地の土台づくり



新たな展開

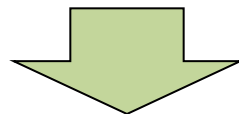
コンセプトの発見

良いところ

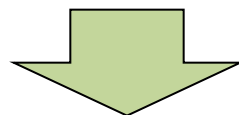
気になるところ

既存施設

歴史的背景



キーワードを抽出しましょう
地図に貼り付け



グループでコンセプトを決めましょう